

2020
年度

企業広報

研究会

企業価値を高める広報活動
～多様化する広報部門の役割と今後の課題～



CHUBU
PRODUCTIVITY
CENTER



一般財団法人 中部生産性本部

2020年度 企業広報研究部会

趣旨

経済情勢、社会状況の変化に伴い、企業のあり方も変化しており、経営の中核である広報が見据えるべき課題は増え、求められる役割も複雑かつ多様化してきております。こうした状況のなか、企業の経営方針・経営戦略を社会に向けて正確かつ戦略的に広報し、魅力あふれるブランドを構築していくことが企業価値を高める上で重要といえます。また、広報部門が情報を即座にトップに伝えられるような体制を築き、社内の風通しをよくすることは、不祥事発生リスクを抑える意味でも必要不可欠であり、有事の際に迅速かつ正確に状況を把握することにより、的確なマスコミ対応を行い社内外の信頼を確保することが求められております。本研究部会では、当地域のマスコミの方々との交流をはかりつつ企業広報の体制・仕組みづくりについて、企業事例や専門家からの解説をもとにこれからの企業広報のあり方・役割についての研究交流を行います。

第1例会

とき 2020年 6月19日(金) ~~14:00～17:00~~ 調整中

ところ ~~中部生産性本部 セミナールーム (愛知県名古屋市)~~ オンライン

テーマ **「企業広報の基本と心構え」**

(14:00～15:30)

～コーポレートコミュニケーションのかたち～

(株)スクウェア・エニックス・

ホールディングス 広報室室長 野原 和歌 氏

意見交換会 (15:40～17:00)

視点

野原氏はブライダル事業等を運営するノブレーゼで広報・宣伝、ブランディング、CSRなどを担当。会社創立初期から東証一部上場まで、中核メンバーとして事業拡大を担い、その後、菓子・食品事業のカルビーに入社。広報課長として社内外への情報発信プログラムを企画・活性化し、同社は2018年に経済広報センターの「企業広報大賞」を受賞。2018年9月からスクウェア・エニックス・ホールディングス及びスクウェア・エニックスの広報責任者を務められています。本例会では野原氏より広報活動における基本と心構えについて伺います。

第2例会

とき 2020年 7月31日(金) 10:30～13:00

ところ 名古屋東急ホテル (愛知県名古屋市)

テーマ **「『次の欲しい』を先取りする広報」**

(10:30～12:10)

～ダイキン工業の広報活動～

ダイキン工業(株) コーポレートコミュニケーション室 シニアスキルスペシャリスト 芝 道雄 氏

視点

世界150ヶ国以上で事業を展開する空調機、フッ素化学製品の世界的メーカーであるダイキン工業。「取材依頼は断らない」をモットーに20年以上に亘って地道な広報活動を実施し「勢いのあるグローバル総合空調メーカー」としてブランド力向上に大きく貢献されてきた芝氏より、同社の広報活動について、危機広報も交えて伺います。

昼食交流会 (12:10～13:00)

第3例会

とき 2020年 9月11日(金) 10:30～13:00

ところ 名古屋東急ホテル (愛知県名古屋市)

テーマ **「BAKEの事業成長を支えるオウンドメディア」**

(10:30～12:10)

～企業の姿勢と社会的価値の発信～

(株)BAKE 広報室室長 北村 萌 氏

昼食交流会 (12:10～13:00)

視点

製菓業のスタートアップとして2013年に創業したBAKE(ベイク)は2015年、これまで業界内ではあまり見られなかったオウンドメディアをいち早く立ち上げました。その後会社の成長に合わせて、各フェーズ毎に内容を進化させ、現在は単なる情報発信の場だけでなく、「企業の社会的価値」を発信する大きな役割を担っています。今回は、これまでのオウンドメディアの取り組みについてお話しいたします。

2020年度 幹事

当研究部会の企画立案・当日運営などの中心的な役割をお務めいただいております。

幹事会

第1回

2020年 9月11日 (金)

第2回

2021年 1月15日 (金)

アイシン精機(株)	広 報 部 部 長	富 田 勝 巳 氏
愛知トヨタ自動車(株)	秘 書 室 次 長	前 田 雅 夫 氏
中京テレビ放送(株)	経営企画局コーポレートコミュニケーション部長	原 京 二 氏
名古屋鉄道(株)	広 報 部 部 長	今 川 孝 英 氏
日本ガイシ(株)	コーポレートコミュニケーション部長	柴 田 修 氏
(株)Mizkan Partners	広 報 部 部 長	高 木 宏 氏

(組織名五十音順)

第4例会

と き 2020年11月17日(火) 10:30~13:00

と ころ 名古屋東急ホテル (愛知県名古屋市)

テーマ
(10:30~12:10)

「社名変更を通じた認知向上とブランド再構築」

～「旭硝子」から「AGC」へ～

AGC(株)

広報・IR部 広告・マーケティングチーム

宮 川 卓 也 氏

昼食交流会

(12:10~13:00)

視 点

約30の国・地域に213のグループ会社を持ち、5万人以上のグループ従業員を擁するAGC。創立110周年を迎えた2017年にグローバルグループ一体経営を目指した総仕上げとして、2018年7月に「旭硝子」から「AGC」へ社名変更しました。社名変更を通じた認知向上と企業が一体となるブランド再構築に向けた広報の取り組みについて伺います。

第5例会

と き 2021年 1月15日(金) 14:00~17:00

と ころ アイシン精機(株)コムセンター (愛知県刈谷市)

テーマ
(14:00~17:00)

「アイシングループの広報活動について」

～グループ経営における広報の課題と取り組み～

アイシン精機(株)

広報部部长

富 田 勝 巳 氏

視 点

これまで専門性が高いグループ会社を分社化してきたアイシン精機は自動車業界を取り巻く環境が激変するなかで、アイシン精機と最大の関連会社であるアイシン・エイ・ダブリュの経営統合を決めるなどグループ一体経営に舵を切っています。これに伴い広報の役割が大きく変化するなかで、2015年ごろから進めてきたグループ視点での広報活動の課題と取り組みを、展示施設「コムセンター」の見学と合わせて紹介します。

視察会

第6例会

と き 2021年 3月11日(木) 17:00~19:30

と ころ 名古屋東急ホテル (愛知県名古屋市)

座談会
(17:00~18:30)

「最近の報道活動からみる企業広報に求められる役割」

(株)朝日新聞社名古屋本社

経済担当部長

海 東 英 雄 氏

(株)中日新聞社

経済部長

福 田 要 氏

(株)日本経済新聞社名古屋支社

編集部長

野々下 和彦氏

(株)読売新聞中部支社

経済担当部長

池 松 洋 氏

懇談交流会

(18:30~19:30)

視 点

中部地域の新聞社経済担当責任者の方々より、報道活動を通じての問題意識や注目すべきニュースの側面を踏まえて、ご自身の経験からこれからの経済、社会や中部の産業・企業をめぐる問題についてご提起いただけます。

開催要領

と き

2020年6月19日(金)～2021年3月11日(木)(年間6回)

対 象

広報・総務・経営企画部門責任者及び担当者

年間登録費

一般財団法人中部生産性本部 会員組織 …………… 132,000円
— 一般 組 織 …………… 176,000円

1組織2名登録
交流会費・資料代・消費税含む。

- ① 年間登録費につきましては、請求書に記載の振込み期日までにお振り込み願います。
なお、振込手数料については、お客様にてご負担願います。
(以下の口座へ直接お振込みいただいても結構です。)
- ② お申込み取消は 6月12日(金)までをお願いいたします。6月13日(土)以降の登録費の払戻しはいたしかねますのでご了承ください。

振 込 先

口座名義：一般財団法人 中部生産性本部

【振込先銀行・口座番号(順不同)】

三菱UFJ銀行鶴舞支店 普通No.1603808	東海労働金庫本店営業部 当座No. 513
愛知銀行本店営業部 当座No. 2652	中京銀行本店営業部 当座No. 112404
名古屋銀行上前津支店 当座No.3116132	りそな銀行名古屋支店 当座No. 494096
大垣共立銀行名古屋支店 普通No. 913545	岡崎信用金庫名古屋支店 普通No.9034377

運営方法

- ① 新型コロナウイルスの感染拡大状況、講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更、参加の制限をさせていただく場合がございます。
- ② 各例会はご登録組織におけるメンバー制にて運営いたします。
- ③ 各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にEメールまたは郵送でご案内いたします。
- ④ 各例会への出席は2名まで可能です。(代理出席可)
- ⑤ 講師等の都合により、日程・時間・内容の変更及び参加の制限をさせていただく場合がございます。ご了承ください。
- ⑥ 撮影・録画・録音はお断りいたします。
- ⑦ 年間の運営ガイダンスは第1例会で行います。

申込締切日

2020年6月12日(金)

個人情報の取り扱い

- ① 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ(<https://www.cpc.or.jp>)をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。
- ② お申し込みをいただいた方へは各種セミナーのご案内をお送りする場合がございます。
- ③ 個人情報の開示、訂正、削除については、以下の窓口までお問合せください。
- ④ 本案内記載事項の無断転載をお断りします。
個人情報に関する問い合わせ窓口 担当 齋藤・岩本 TEL052-221-1261

お申込み・問合せ先

一般財団法人 中部生産性本部 《<https://www.cpc.or.jp/cpc/>》

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階
TEL(052)221-1261 FAX(052)221-1265

●担当 / 羽広隆博・鬼頭寿之

2020年度 企業広報研究部会 登録申込書

2020年 月 日

昨年度登録されている場合、この申込書の送付は不要です。

年間登録費請求書は第1登録者宛にご送付申し上げます。
また、ご記入の第1・第2の順にて登録者名簿に掲載いたしますのでご了承願います。

フリガナ	
組織名	

第1登録者	フリガナ		所属部署 役職名	
	氏名			
	住所	〒	TEL	() —
			FAX	() —
E-mail				

第2登録者	フリガナ		所属部署 役職名	
	氏名			
	住所	〒	TEL	() —
			FAX	() —
E-mail				

申込み後の受取請求書にて振込み 事前振込み(請求書不要) 月 日 振込予定
※ いずれかに✓をおつけ下さい。

備考欄

事務局記入

132,000円・176,000円 (消費税込み) 請求 / No102020

2020年度 研究部会紹介

13のテーマ・分野別の「集い・学び・語り合う」ネットワーク

研究部会は先進企業の事例発表や専門家からの講演を中心に開催し、研究部会によっては視察会や参加者交流の場を設けています。“年間登録形式”（年間5～6例会開催）で運営しています。代理参加も可能であり、内容・テーマに合わせて参加者を人選いただける運営スタイルが特長です。

人事労務問題研究部会

働き方改革の実務対応の進化

～シニアの活躍促進やマネジメント力向上、AI活用の視点を交え～

少子高齢社会など労働・社会情勢の激動の変化を視野に、人事労務面の直近の課題と将来的な課題を織り交ぜ、企業の先進事例と、専門家の講演を通して情報提供を行います。

労使実務研究部会

新たな成長に向けた労使の対応力向上

～生き活きと働き続けられる職場づくり～

労使が抱える課題について企業事例や、専門家からの問題提起及び解決の方向性について実務的な視点から情報提供を行います。

流通労使研究部会

価値づくり・組織づくり・人づくり

～人手不足を乗り越え、独自性を追求して進化する～

人づくりをはじめとした労使共通の課題や業界動向など、幅広いテーマを取り上げつつ、現場見学会も交え、中部地区流通・サービス業の組織活性化に向けた研究・交流を図ります。

人材育成研究部会

企業の更なる進化を支える人材育成

～育つ側、育てる側が共に成長する効果的な育成～

企業競争力、企業活性化の源泉である「人づくり」について、人材開発の仕組みや風土づくりも視野に入れつつ、先進企業事例を中心に情報提供、意見交流を行います。

生きがい・働きがい研究部会

組織が活性化する“働きがい”向上策

～人を大切にする経営で好循環を生み出す～

“働きがい”がESの向上に繋がり、仕事の生産性や企業業績の向上に貢献する要因と考えられるなか、新たな働きがい向上の仕組みづくりや取組みについて研究を図ります。

労働組合実践活動研究部会

明日の労働組合活動を考える

～働き方や価値観の多様化が進む中で～

働き方や価値観の多様化が進み、それぞれのニーズに対応した労働組合活動が求められているなかで、先進労組を訪問し今後の労働組合活動について研究交流を図ります。

秘書・総務研究部会 (なごや会)

秘書・総務に期待される知識と応用力の向上

～組織を越えた人間関係づくり～

秘書・総務業務において、業務を円滑に進めるために必要とされる具体的な手法や幅広い情報提供を行うとともに、メンバーの親睦、交流を通じ、ネットワークづくりの促進を図ります。

企業法務研究部会

法務リスクへの実務対応

～企業価値を高める法務部門の役割～

企業活動に関わる法律の改正についての情報提供を行うとともに、コンプライアンス体制づくりを含めた企業価値の向上について法務部門の視点から研究を図ります。

独禁法研究部会

重要性が増す独禁法の最新情報を収集

～知らなかったでは許されない～

独禁法と競争政策について、公正取引委員会担当官による解説と弁護士からの情報提供を通じて、独禁法の理解とその対応について研究を図ります。

企業広報研究部会

企業価値を高める広報活動

～多様化する広報部門の役割と今後の課題～

マスコミ（新聞社等）とのコミュニケーションを促す場であると同時に、メディア環境等が変化するなかでの企業広報のあり方について具体的事例の紹介を通じて研究交流を図ります。

物流管理研究部会

多様化・高度化する物流

～企業成長の鍵を握るロジスティクスの可能性～

物流品質・お客様満足向上を基本にしつつ、環境、効率化、グローバル化などに対応した物流体制の構築について研究するとともに、荷主企業と物流事業者との交流を図ります。

人と組織の持続的成長を実現する 経営革新研究部会

新たな顧客価値創造に向けた弛まぬ自己革新

他社が追従できないような独自能力や組織力を戦略的に高めていくために、先進企業の様々な変革の取り組みを伺いながら経営品質の視点から研究を図ります。

管理間接部門の業務改善・改革研究部会

生産性の高い業務実現のポイント

～改善リーダーの資質向上とネットワークづくり～

欧米諸国と比べて低いと言われる日本企業のホワイトカラーの生産性向上にいかに取り組みべきか、専門家の講演・先進企業の事例発表に意見交換会を交え、研究交流を図ります。